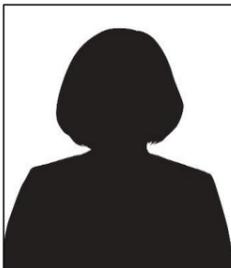


※4月11日までに立候補表明をしていて、かつ期限までに回答いただいた方をのみ回答を記載しています。

登米市議会議員選挙 公開質問アンケート
回答一覧

1  氏名 八木しみ子 (やぎ しみこ)
町域
事務所所在地

重要政策

回答いただけませんでした。

説明

2  氏名 関 孝 (せき こう)
町域 迫町
事務所所在地 登米市迫町北方字地糧158

重要政策

「安心して暮らせるまちづくり」

説明

「登米市」が誕生して16年、台風などの自然災害や新型コロナウイルス感染症で不安が高まる今、市民皆さんの命を守り、誰もが安心して暮らせるまちを、市政の場より確かな かたち にするために、

- ・災害に強いまちづくり、防災対策の充実
- ・新型コロナウイルス感染症対策の強化
- ・安心できる病院、地域医療体制づくり ※
- ・市内に保管されている福島第一原発事故に起因する汚染廃棄物の課題解決を目指します。 ※当会の記載ミスにより欠落していたものを訂正しました。

3  氏名 上野 晃 (うえの あきら)
町域 迫町
事務所所在地

重要政策

安全・安心な町づくり

説明

地方自治法第96条の全ての事件に全力で取り組むことは当然ですが、私は先の震災を契機に政治の道を志した経緯から、「安全・安心な町づくり」には特に強い思い入れがあります。

未だ続く震災の余震や、激甚化が顕著になってきた風水害等への対策に努めます。

また、現下猛威を振るう新型コロナ対策については、これまで以上に市民皆様との連携が重要になるものと考えます。

力を合わせ、一緒にこの困難を乗り越えましょう。

4  氏名 中澤 宏 (なかざわ ひろし)
町域 豊里町
事務所所在地 登米市豊里町二ツ屋228番地

重要政策

「効率的でわかりやすく、開かれた議会への更なる改革」

説明

まず、議会改革は議員自ら行わなければなりません。よって、よりよい議会づくりは議員の重要な仕事です。

特に、採決の前の質疑、討論を今まで以上に活発にして市民に議案、政策の内容をより分かりやすく伝えられる議会を目指し、その仕組みづくりに頑張ります。

また、現場に学び、市民の思いをより政策に反映する人に優しく、政策に強い議会。効率的で最適な議会運営を目指し、議員の定数も削減できる議会づくりに頑張ります。

5  氏名 首藤 忠則 (しゅとう ただのり)
町域 中田町
事務所所在地 登米市中田町石森字町122

重要政策

行財政改革

説明

登米市の財政は、今や危機的状況にあります。歳入面では、市税等の自主財源は僅か27.3%しかなく、歳出面では、人件費や借金の返済に充てる公債費等の義務的経費が43.2%を占め、財政の硬直化が進んでいます。

このままでは、多様な行政需要に応えられず、新規事業等の実施さえ困難になります。歳出面での徹底した無駄の排除と節約に努めるとともに、市長、副市長、議員等は率先垂範して給与、俸給の削減をすべきと考えます。

6  氏名 鈴木 実 (すずき みのる)
町域 中田町
事務所所在地 登米市中田町石森字町110番地

重要政策

市民の命とくらしを守り、困った人にやさしい政治

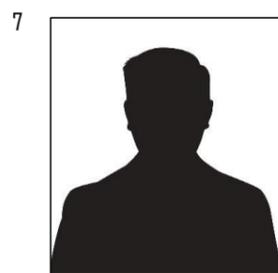
説明

新型コロナ感染症は大規模なPCR検査、陽性者すべての変異株調査を行い、ウイルスを封じ込めることが求められます。経済対策を含め、市独自の対策を進めるよう提言します。

病床削減、保健所の支所化を許さず、医療体制の拡充求め、市民の苦難軽減に全力を挙げます。自然災害などによる被災に、市独自の被災者対策を提言します。

女川原発再稼働に反対し、原発の危険から市民の命と財産を守り、避難計画の実効性確認に全力を尽くす。

※4月11日までに立候補表明をしていて、かつ期限までに回答いただいた方をのみ回答を記載しています。



7 氏名 相澤 よしえつ (あいざわ よしえつ)
町域
事務所所在地

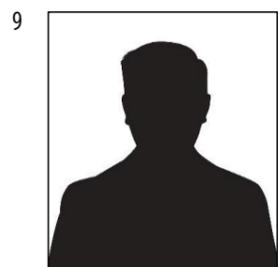
重要政策

説明

『あるべき登米市の姿を求めて』私はこのビジョンを持って、常に市民に溶け込み市民の心を心として、登米市の発展を語り、皆様の声を議会に反映し、若者が定住できる環境創り、農工商業の問題、福祉の問題、その他身近にある多くの問題にも積極的に取り組み、安心と潤いのある町創りのために市民皆さんの「声の代弁者」となり働く決意であります。「至誠と実行」これが私の信条です。

皆様のご支援を心からお願いします。※

※2021年4月18日に改めてアップロードいたしました。



9 氏名 武田 節夫 (たけだ せつお)
町域 米山町
事務所所在地

重要政策

説明

公共施設等総合管理計画の策定が示された。公共施設の老朽化に伴い、施設の集約化に取り組む必要が急務と考える。又人口減、少子化により、小・中学校再編計画をスピード感を持って実施すべきである。又、行政の効率化を図る上で本庁に集約すべきと考える。コンパクトシティ、プラス、ネットワーク中心拠点施設を推進し、医療施設も含めて総合的に計画を立てるための施策に取り組んでいきたい。



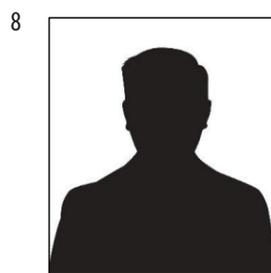
11 氏名 熊谷 康信 (くまがい やすのぶ)
町域 南方町
事務所所在地

重要政策

農業の振興

説明

基幹産業の農畜産業の充実を図ることにより、地元他産業への経済効果も生まれ、市全体の経済活動の活性化につなげたい。多くの農業者の収入を安定させる事こそがこの登米市における重要課題と考える。また、行政と農協との連携により、様々な市独自のサポート体制の構築を図り、官民一体となって地域特有のまち作りを推進しなければならない。

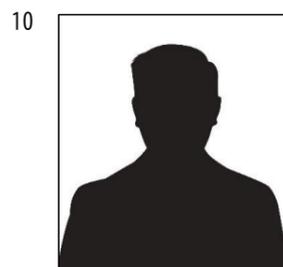


8 氏名 岩淵 正弘 (いわぶち まさひろ)
町域
事務所所在地

重要政策

回答いただけませんでした。

説明



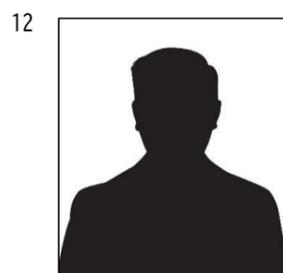
10 氏名 安食 俊介 (あじき しゅんすけ)
町域 中田町
事務所所在地 中田町石森字加賀野1-4-2

重要政策

人口増加

説明

人口減少に歯止めをかける事が登米市の最重要課題です。
知恵と実行力の無い市は潰れていく時代…。
未来にアクションを起こす事に早過ぎるなんて事は無いです！
時代遅れの対策を実行するのですか？ それは時間と税金の無駄使いです。
今を知り、今を捉えしっかりとトレンドにアプローチする事が大事！
縦割りじゃなく横の繋がり。足枷のしがらみはいらぬ。
これからは地方が主役！田舎だからこそ胸を張れ！ 登米市には可能性しかない！



12 氏名 岩淵 正宏 (いわぶち まさひろ)
町域 東和町
事務所所在地 東和町米川字町62番地

重要政策

重要な政策を決定するため「広聴・対話・討議」の実践

説明

働く世代、高齢者、子どもたち、世代ごとに重要度は異なります。それぞれの想いを聞き、共に考えていくことが「住みよいまちづくり」に必要です。
令和2年12月に登米市総合計画が策定されました。その中で「本市が抱える諸問題を解決するため、SDGsの取組を市民と連携しながら推進します」とあります。それを踏まえ、誤りのない政策判断（可否議決）をすることが与えられた責務です。そのために、共に考えることこそが重要と認識しています。

※4月11日までに立候補表明をしていて、かつ期限までに回答いただいた方をのみ回答を記載しています。

13  氏名 及川 けいすけ (おいかわ けいすけ)
町域 南方町
事務所所在地

重要政策

議員定数、議員報酬額の削減

説明

私は次のことを実現するために立候補を決意しました。

(一) 議員定数、議員報酬額の削減

財政赤字の解消には、行財政の大幅な見直しが不可欠です。そのためには、議員自らが自分の足元を見直すことです。議員定数26名を20名に、少数精鋭の議会にします。

議員報酬月額1人当たり398,000円を30万円にし、年額600万円を360万円に減額します。

(二) 女川原子力発電所再稼働反対

登米市及び登米市民を守る為、女川原発再稼働に断固反対します。

14  氏名 佐々木 幸一 (ささき こういち)
町域 豊里町
事務所所在地

重要政策

説明

持続可能な地域づくりの基本は経済にあると思います。

1000人の町で、地域外に年間6億円のお金が流出しているという試算があります。

所得の流出、人口の流出、地域の疲弊につながります。どのように市内でお金が流れているかを産業連関表の作成により実態を把握し、登米市の黒字と赤字を知ることが地域の実効ある地域振興策になると考えます。

①地域外に出ていくお金を減らす ②ブランド力を高めて工夫して外からお金を稼ぐ

③稼いだ金を地域内で循環させる こういうシステムで地域活性化を進める

15  氏名 ながしま 順子 (ながしま じゅんこ)
町域 迫町
事務所所在地

重要政策

議会や行政を身近で開かれたものとして市民参加の政治を進める

説明

まちづくりの主人公は市民です。

若者に選ばれる登米市にするためにも、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるためにも、地域資源やみんなの思い・力を活かし、つなぐ政治のリーダーシップが必要と考えます

市民がネットワークをつくり、議会や行政とともに考え、生活課題を解決し、元気で楽しくまちづくりを進める、そのつなぎ役になるために頑張ります。

16  氏名 佐々木 好博 (ささき よしひろ)
町域 津山町
事務所所在地 津山町柳津

重要政策

人口減少対策

説明

経済をはじめとする様々な問題は、人口減少という問題がその根本にあると考えます。

例えばその経済についてですが、人口が減ることにより消費が減ります。

消費が減ることは産業が停滞していきます。また、地域での多くの行事をはじめとした地域コミュニティを維持していくためには「数」(人数)が必要です。

地域が地域として存続していくためには「そこに住む一定数以上の人々」が必要だと考えます。

17  氏名 氏家 英人 (うじいえ ひでと)
町域 迫町
事務所所在地 登米市迫町佐沼字南元丁41-5
オフィス光原舎1号

重要政策

行財政改革の断行

説明

令和3年度から普通交付税の合併算定替後5年の段階的縮減期間を終え、一本算定となることから、大幅な歳入減となる。一方、少子高齢化に伴う社会保障費の増や老朽化した公共施設、道路等の維持管理などに多額の費用が見込まれている。

また、病院事業、下水道事業などの公営企業への繰出金も財政的に大きな負担と大きな負担となっている。市単独事業の見直しや公共施設の適正配置、また、公営企業の健全化なしには未来は描けない。

18  氏名 日下 俊 (くさか しん)
町域 中田町
事務所所在地 中田町宝江黒沼字下道66-1

重要政策

下水道事業・病院事業の維持経費削減

説明

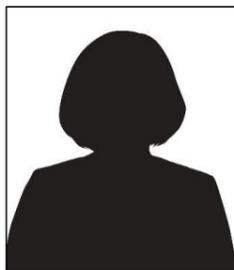
下水道事業は 今後 長期にわたり 毎年 数億円の維持経費が 掛かっていく。

いかに 経費削減をしていくかが、問題である。

病院事業は これまで 一般会計からの繰り入れが 毎年 20億円を超える金額が入れられている。この削減策が 重要である。

※4月11日までに立候補表明をしていて、かつ期限までに回答いただいた方のみ回答を記載しています。

19



氏名 遠藤 真理子 (えんどう まりこ)

町域 迫町

事務所所在地

重要政策

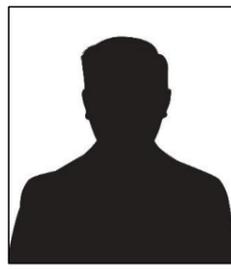
持続可能な医療サービスの実現

説明

登米市の問題はたくさんありますが、今回私は自分の公式LINEを使用して登米市のかたにアンケートをとりました。「登米市では何が最も課題になると考えますか？」その結果から見て、最も重要な政策に医療をあげました。僅差で人口（少子高齢化）でした。

私は市民の声が一番大切であると考えますし、その声の橋渡しをしていきたいと思っています。登米市のたくさんの課題はすべて繋がっています。どれか1つを改善してもそれがうまく回るとは考えていません。

20



氏名 曾根 充敏 (そね みつとし)

町域 石越町

事務所所在地 石越町北郷字長根地内

重要政策

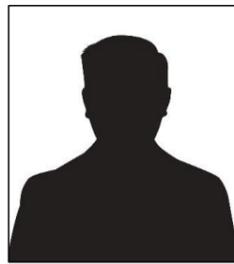
耳障りの良い政治から、将来を見据えた政治へ

説明

登米市政にはまだまだ課題が多い。その原点が私たちの政治の在り方にある。残念ながらまだ登米市政の中では耳障りの良い政治が目立っている。目先のことだけならそれでも良いかもしれないが、20代30代の若者が私の年齢を迎えるころを考えれば、とても成り立つものではない。

市としてのスケールメリットをはっきりと意識したまちづくりに転換をしなければ、地域の継続は難しい。その転換の基礎を作る4年間にしたい。

21



氏名 及川 昌憲 (おいかわ まさのり)

町域 南方町

事務所所在地 登米市南方町大袋210番地

重要政策

人権と命を平等に慈しむ社会政策

説明

「登米市は人口減少、少子高齢化と多様な災害への対応というダブルミッションを背負っています。」

予想をはるかに超える自然災害、そして新型コロナの猛威、縮小社会へと進む中、雇用、子育て、教育の充実、医療、介護、福祉、暮らしと命の安全を平等にしっかり整え進める未来カルテを描き、登米市創生が重要と考える。

22



氏名 須藤 幸喜 (すとう こうき)

町域 登米町

事務所所在地 登米町小島大野前84番地5

重要政策

脱原発・再生エネルギーの促進（女川原発再稼働反対）

説明

登米市は女川原発から直線距離で10km圏内にあり、大規模地震が発生した場合、福島のように甚大な被害が起きることが想定されます。現状は、女川原発で事故が発生した場合の避難経路も曖昧な状況です。現在原発が稼働していなくても、電気は供給され、私たちの生活上で原子力発電は必要がないことは明らかです。

日本が原子力発電から脱却し、再生可能エネルギーの促進を図ることが必要です。福島原子力発電所の事故から学び得た教訓をいかし、私たちの故郷を守るためにも、女川原子力発電所の再稼働には反対します。

23



氏名 伊藤 よしひろ (いとう よしひろ)

町域 米山町

事務所所在地 米山町字善王寺小待井4

重要政策

次世代の声を聞き 地域をパワーアップ

説明

雇用・産業・教育・行政・医療・健康福祉・環境・防災など、地域には様々な課題があります。これらの課題解決には、先輩方のアドバイスと未来を担う次世代の声を取り入れ、本気で現状と向き合い考え、私たち働く世代がリーダーとなり改革を進めることだと考えます。

そして私、伊藤よしひろは「希望」あふれる「未来」のために「スピード感」をもって動きます！

24



氏名 浅野 敬 (あさの けい)

町域 東和町

事務所所在地 東和町米谷字日面25-2

重要政策

安心な地域医療

説明

旧9町で合併協議を行った際、協議会において、一定の結論を出せないまま、「新市において検討する」としたのが医療体制の件であった。合併後の病院事業管理者が日替りのように交代する事もあって、国の医療制度改革に十分な対応が出来ずに、現在の苦境にある。現実直視から議論すべきと思う。

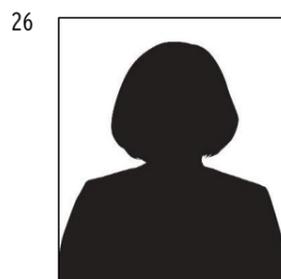
※4月11日までに立候補表明をしていて、かつ期限までに回答いただいた方をのみ回答を記載しています。



氏名 熊谷 和弘 (くまがい かずひろ)
町域 東和町
事務所所在地

重要政策
地域防災強化に全力

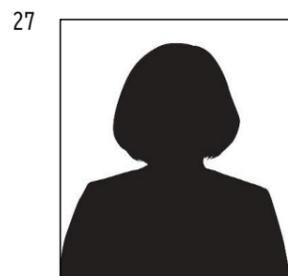
説明
各地において大きな災害が頻発しております。この様な状況において、自分の身は自分で守るとの意識と、周りの人との温かな協力、そして事前の備えが大切です。その一方で、大規模災害が発生した場合の地域防災力の向上が課題となっております。さらに、地域や職場において今後、必要とされるのが「防災リーダー」です。この役割を担うのが「防災士」であります。「防災士」の養成に全力で取り組むべきと考えます。



氏名 佐藤 千賀子 (さとう ちかこ)
町域 中田町
事務所所在地 中田町宝江新井田字南新田433

重要政策
在宅看護と介護医療の充実

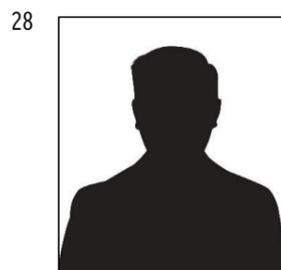
説明
高齢化社会に向かい最後まで在宅で安心して暮らせるよう、車に乗れなくなっても訪問診療、訪問看護の充実を計れるように、コミュニティセンターや集会所での診察体制など医療、看護、介護の連携などの体制をしっかりとれる登米市にと考えております。



氏名 工藤 淳子 (くどう じゅんこ)
町域 登米町
事務所所在地 登米町寺池桜小路18

重要政策
コロナ対策を最優先する市政

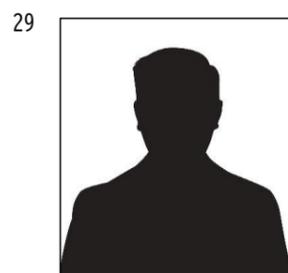
説明
新型コロナの特徴は無症状の感染者がいることです。「医療が崩壊するから」と政府が検査を抑制したため、人口に占めるPCR検査数は世界で145位と最低です。PCR検査を抜本的に広げ、感染者を保護し感染拡大を防止し、命を守ること、十分な補償を行い生業と生活を守ることが大切です。さらに変異株の調査も必要です。私は保育やミニデイサービスの経験から、高齢者施設や保育所の職員等に必要な検査を行い、クラスター発生の抑制に力を尽くしたい。



氏名 伊藤 栄 (いとう さかえ)
町域
事務所所在地

重要政策
回答頂けない旨のご連絡を頂きました

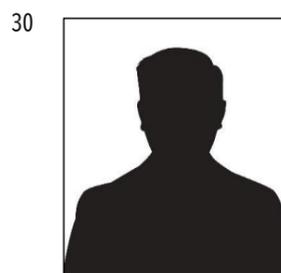
説明



氏名 田口 政信 (たぐち まさのぶ)
町域
事務所所在地

重要政策
知恵力・地域力を結集した「持続可能な登米市づくり」

説明
持続可能な登米市をつくり上げるために、元気で活力のある産業振興、子育て環境の整備、教育の充実、地域医療体制の整備、脱原発や脱炭素削減社会を目指し、自然と共生する安心・安全の確保、住民主体、参加による協働のまちづくりが必要と考えております。政策目標を実現するため、議会力を向上させ議員一丸となってチームとして政策形成をしていきたいと思っております。



氏名 浅田 たくや (あさだ たくや)
町域
事務所所在地

重要政策
回答頂けない旨のご連絡を頂きました

説明